

令和4年度 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）  
 千葉大学 グローバル・ダイバーシティ研究者育成事業  
 ダイバーシティ活動支援制度 申請書

申請日 令和 4年 11月 5日

【申請代表者】

氏名 (ふりがな)	千葉 楓  ( ちば かえで )	所属部局	〇〇研究院
		職名	助教
連絡先	電話番号（直通）： _____ 内線（ _____ ） E-mail： _____		

【共同実施者】（欄が不足する場合には欄を追加して記入してください）

1	氏名 (ふりがな)	柏 花子  ( かしわ はなこ )	所属部局	〇〇研究科
			職名	教授
2	氏名 (ふりがな)	墨田 一郎  ( すみだ いちろう )	所属部局	〇〇研究科
			職名	准教授
3	氏名 (ふりがな)	( )	所属部局	
			職名	

【支援を希望する取組について】

取組名	性の多様性を考えるセミナー		
実施場所	オンラインで実施する場合は、「オンライン」と記載してください。 オンライン		
実施時期	具体的な日時が決まっていない場合は、おおよその時期を記入してください。 2023年1月頃を予定		
参加者 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 学生及び教職員 <input type="checkbox"/> 教職員のみ <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 他大学学生・教職員、一般 )	人数 (見込み)	50名
取組の概要	<p>申請の取組について、できるだけ具体的に記入してください。 学外から講師を招聘する場合は、講師の氏名・所属等についても記入してください。</p> <p>ダイバーシティの必要性について広く学内外の理解を促進するために、オンラインセミナー（2回シリーズ：各2時間）を開催する。 セミナーでは、参加者同士で意見交換する場を設け、参加型のセミナーにする。 講演終了後は、講演の様子を記録としてまとめ、オンライン上で公開する。</p> <p>第1回 ○○大学 准教授 ○○氏（承諾済み） テーマ：ジェンダー平等 第2回 ○○ネットワーク 理事 ○○氏（承諾済み） テーマ：マイノリティ</p>		
取組の意義	<p>申請の取組が本学のダイバーシティ推進にどのような意義があるかについて記入してください。</p> <p>企画している取組は、・・・・・・・・（取組を実施することで、本学のダイバーシティ推進にどのような意義があると考えているのか、具体的に記載してください。）</p>		

### 【取組計画】

本申請の取組の実施計画について、できるだけ詳細に記載してください。行が不足する場合は追加してください。

時期	実施項目	内容
2022年11月	講師決定	講師に講演を依頼し、開催日程を決定する。
2022年12月	講師打ち合わせ	講師と打ち合わせを行い、内容等を確認する。
2022年12月	参加者募集	周知用のチラシを作成し、参加者募集を行う。
2023年1月	セミナー開催	セミナー（2回シリーズ）を開催する。
2023年1~2月	講演記録の作成・公開	実施したセミナーの様子をまとめた講演記録を作成し、オンライン上で公開する。

### 【取組実施に必要な経費】

本申請の取組実施に必要な経費について、できるだけ詳細に記載してください。

費目	金額	品名、単価、数
消耗品費	19,240	LAN ケーブル、スイッチングハブ、マイク付きイヤホン
旅費		
外国人招聘旅費		
諸謝金	70,760	講師謝金 単価 6,500 円×5 時間（事前打ち合わせ含む）×2 名 =65,000 円 当日運営補助謝金 単価 960 円×3 時間（事前準備含む）×2 回 （1 名）=5,760 円
通信運搬費		
印刷製本費	85,000	周知用チラシ 85,000 円
その他	125,000	講演記録作成 110,000 円、講演記録文字起こし 15,000 円
合計	300,000	（上限 30 万円）

#### 【確認】本申請に対する他の資金援助について

本申請の取組と、他の外部資金（競争的外部資金、受託研究費、奨学寄附金、文部科学省補助金、科学研究費等）の併用はできません。確認の上、以下に○印をつけてください。

- 本プログラムは、資金援助を受けていません